

第151号

# 【見積用説明書】

尻別川流域

支流

川

北海道寿都郡寿都町字歌棄町歌棄

令和6年度

歌棄地区復旧治山測量設計調査委託業務設計書

測量及び試験費総括表		
名 称	金 額	備 考
測量業務		
設計業務		
計画作成等業務		
地質調査業務		
業務委託価格		(万円未満切り捨て)
消費税相当額		業務委託価格×10%
委託料		

## 測 量 業 務 内 訳 表

区 分	名 称	種 別	規 格 寸 法	数 量	単 位	単 価	直 接 費	直 接 人 件 費	BC間旅費	交 通 費	明 細 表 番 号	備 考	
直接測量費	山腹測量			0.73	ha						測量明細表-01		
	立木調査			1.00	式						測量明細表-02		
		計											

(A) (A') (B) (C)

精度管理費明細表

名 称	種 別	規格寸法	係数	対象額	精度管理費	明細表番号	備 考
山腹測量			0.05			測量明細表-01	
計							

## 測量業務内訳表

区分	名称	種別	内容	数量	単位	単価	金額	記号	備考	
直接測量費	設計協議打合せ	設計協議						D	計上しない	
		旅費交通費						E	計上しない	
		小計						F=D+E		
	旅費・交通費	AB間旅費			1.00	式			G	行程60km以上
		BC間旅費			1.00	式			H=B+C	
		小計							I=G+H	
	基地関係費							J		
	安全費							K		
	その他							L		
	精度管理費			1.00	式			M	精度管理費明細表による	
	成果品検定費							N		
	電子成果品作成費			1.00	式			O	2.3x直接人件費 <sup>^</sup> 0.44(上限170千円 下限10千円)	
	直接測量費計							P=A+F+I+J+K+L+M+N+O		
諸経費					%			Q		
測量業務計							R=Q+P			













## 設計業務内訳表

区 分	名 称	種 別	規格寸法	数量	単位	単価	直 接 費	直接人件費	BC間旅費	交通費	明細表番号	備 考
直接原価	山腹工設計			1.00	件						設計明細表-01	
		計										

## 設計業務内訳表

区 分	名 称	種 別	内 容	数 量	単 位	単 価	直 接 費	直接人件費	記号	備 考	
直接原価	設計協議打合せ	設計協議							D	計上しない	
		旅費交通費							E	計上しない	
		小 計							F=D+E		
	旅費・交通費	AB間旅費								G	計画作成業務で計上
		BC間旅費								H=B+C	
		小 計								I=G+H	
	電子成果品 作成費	予備設計または 実施設計		1.00	式				J	6.9x直接人件費 <sup>0.45</sup> (上限700千円 下限20千円)	
	特許使用料								K		
	その他								L		
	直接原価計								M'=直接人件費 M=A+F+I+J+K+L		
間接原価	その他原価				%				N=M'×率		
設計原価									O=N+M		
一般管理費					%				P=O×率		
設計業務 計									Q=O+P		



## 計 画 作 成 業 務 内 訳 表

区 分	名 称	種 別	規 格 寸 法	数 量	単 位	単 価	直 接 費	直 接 人 件 費	BC間旅費	交 通 費	明 細 表 番 号	備 考
直接原価	治山全体計画調査			1.00	件						計画作成明細表-01	
		計										

## 計 画 作 成 業 務 内 訳 表

区 分	名 称	種 別	内 容	数 量	単 位	単 価	直 接 費	直 接 人 件 費	記 号	備 考	
直接原価	設計協議打合せ	設計協議		1.00	式				D		
		旅費交通費		1.00	式				E	交通費のみ	
		小 計							F=D+E		
	旅費・交通費	AB間旅費			1.00	式				G	行程60km以上
		BC間旅費			1.00	式				H=B+C	
		小 計								I=G+H	
	電子成果品 作成費	予備設計または 実施設計			1.00	式			J	6.9x直接人件費 <sup>0.45</sup> (上限700千円 下限20千円)	
	特許使用料								K		
	その他								L		
	直接原価計								M'=直接人件費 M=A+F+I+J+K+L		
間接原価	その他原価				%				N=M'×率		
設計原価									O=N+M		
一般管理費					%				P=O×率		
設計業務 計									Q=O+P		











## 一 般 調 査 業 務 内 訳 表

区 分	名 称	種 別	規 格 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	BC間旅費	交 通 費	明 細 表 番 号	備 考	
直接調査費	土質ボーリング			1.00	式					調査明細表-01		
	資料整理とりまとめ			1.00	式					調査明細表-02		
	土質特性調査			1.00	式					調査明細表-03		
		計										

































### 解析調査等業務内訳表

区 分	名 称	種 別	規格寸法	数量	単位	単価	直 接 費	直接人件費	BC間旅費	交通費	明細表番号	備 考
直接原価	地質調査解析等			1.00	式						解析明細表-01	
		計										

(A) (A') (B) (C)

## 解析調査等業務内訳表

区 分	名 称	種 別	内 容	数 量	単 位	単 価	直 接 費	直接人件費	記 号	備 考	
直接原価	設計協議打合せ	設計協議							D	計上しない	
		旅費交通費							E	計上しない	
		小 計							F=D+E		
	旅費・交通費	AB間旅費								G	
		BC間旅費								H=B+C	
		小 計								I=G+H	
	電子成果品 作成費	予備設計または 実施設計		1.00	式				J	6.9x直接人件費 <sup>0.45</sup> (上限700千円 下限20千円)	
	特許使用料				式				K		
	直接原価計								L'=直接人件費 L=A+F+I+J+K		
間接原価	その他原価				%				M=L'×率		
解析等調査 原価									N=L+M		
一般管理費					%				O=N×率		
設計業務 計									P=N+O		



# 難 易 度 判 定 表

(1) 溪流測量作業の難易度判定基準

測量区分	因子	難易度		易		中		難		判定
		条件	点数	条件	点数	条件	点数	条件	点数	
踏査選点 中心線測量 縦断測量	溪床勾配	17%(10°)未満		17%(10°)～36%(20°)未満		36%(20°)以上				
	溪床を構成している石礫	石礫小さく歩き良い		難易の中間		転石多く特に歩きにくい				
	屈曲の度合(平均測点距離)	平均測点距離25～50m未満		平均測点距離15～25m未満		平均測点距離10～15m未満				
	刈払いの必要度、見通し良否	ほとんど刈払を要せず		溪流の20%以下刈払を要す		溪流の20%以上刈払を要す				
	溪床の平均幅	3.0m以上		1.5m～3.0m未満		1.5m未満				
	両岸の斜面勾配(危険度)	両岸の平均30°未満		両岸の平均30°～40°未満		両岸の平均40°以上				
	流量(水深)	半長靴でも歩ける流量		長靴で歩ける流量		長靴では歩けない流量				
計										
横断測量	刈払いの必要度	ほとんど刈払を要せず		構造物延長の30%以下		構造物延長の30%以上				
	両岸の斜面勾配	両岸の平均30°未満		両岸の平均30°～40°未満		両岸の平均40°以上				
	流量(水深)	半長靴でも歩ける流量		長靴で歩ける流量		長靴では歩けない流量				
	構造の複雑な度合	本堤のみの簡易なもの		副ダム有り 鋼製堰堤		副ダム、水叩き 側壁有り				
	構造物の延長	30m未満		30～50m未満		50m以上				
	計									

(2) 山腹測量作業の難易度判定基準

因子	難易度	易		中		難		判定
		条件	点数	条件	点数	条件	点数	
山腹傾斜	25°未満	15	25°～35°未満	25	35°以上	50	○	50
山腹土質	土質よく危険なし	5	やや危険	20	転石露岩等危険有り	30	○	30
崩壊形態	はげ山シラス型	○ 5	凍上なだれ風食型	5	地すべり性地下水型	20		5
計		25		50		100		85

(3) 難易度の総合判定表

難易度	易	中	難
点数	30点未満	30～70点未満	70点以上

溪流測量 (踏査選点・中心線測量・縦断測量)

溪流測量 (横断測量)

山腹測量  
点数 85点 難易度 難

## 条件選択情報

単価年月日=令和6年4月1日適用

### 山腹工測量

#### 山腹総面積

- 0.5ha未満
- 0.5ha以上1.0ha未満
- 1.0ha以上2.0ha未満
- 2.0ha以上

#### 横断延長

- 50m未満
- 50m以上100m未満
- 100m以上

山腹崩壊箇所数 3箇所

#### 平面図の種類

- 1/1000程度
- 1/200~1/500程度

#### 森林整備周囲測量平均面積

- 1ha未満
- 1ha以上2ha未満
- 2ha以上5ha未満
- 5ha以上10ha未満
- 10ha以上20ha未満
- 20ha以上

#### 等高線間隔

- 2m
- 5m
- 10m

#### 平均山腹傾斜

- 35°未満
- 35°以上

#### 山腹面積(平面図)

- 0.3ha未満
- 0.3ha以上0.6ha未満
- 0.6ha以上1.0ha未満
- 1.0ha以上

### 山腹工設計

#### 山腹総面積

- 0.3ha未満
- 0.3ha以上0.5ha未満
- 0.5ha以上1.0ha未満
- 1.0ha以上2.0ha未満
- 2.0ha以上

2ha以上の場合の面積 0 ha

#### 標準設計

- 標準設計
- 標準設計でない

# 条件選択情報

単価年月日=令和6年4月1日適用

## 補償業務

所有者数 0名

### 地形による分類

- A 平坦地
- B 丘陵地
- C 低山地
- D 高山地

### 地域・地物による分類

- 市街地(乙)
- 都市近郊
- 耕地
- 原野
- 森林

補償区域実測図作成縮尺 1/1000

## 立木調査

所有者数 2名

### 傾斜による区分

- 0~10° 未満
- 10° 以上~20° 未満
- 20° 以上~30° 未満
- 30° 以上

湿地帯等

### 植生状況による区分

- 小笹、草地等
- 笹
- 笹つる絡み
- 根曲竹

### 人天別

- 天然林
- 人工林